

海外へ渡航予定の方へ

A 型肝炎ワクチンについて

20151016

クリニックで扱う A 型肝炎ワクチンには、

国内承認済の A 型肝炎ワクチン、エイムゲン とクリニックで個人輸入している

国内未承認の A 型肝炎ワクチン、Havrix(ハブリックス) の 2 種類があります

それぞれ、接種方法・間隔がことなります

互換性 はいまのところありません、追加接種時に違うワクチンの接種は認められていません

海外へ渡航予定であれば、ハブリックス の接種を勧めています

A型肝炎ワクチン :Havrix1440/720(ハブリックス)

【製造メーカー】GSK(GlaxoSmithkline 社)

Havrixは、日本国内では未承認のワクチンです。海外では、ほとんどの国で承認を受けて臨床使用されています。

【接種対象者】

HAVRIX720は、1 歳～18 歳 ; HAVRIX1440は、19 歳以上

【接種回数・方法】

1 回接種で 99%の方に、少なくとも1年以上の免疫獲得が可能です。

6 カ月～12 ヶ月間隔の追加接種で 97%の方に、少なくとも 25 年以上の免疫獲得が可能です。

(長期または複数回海外に渡航する場合は、2 回目の追加接種を勧めます

(36 ヶ月以内の2回目接種をおすすめしています)

【海外で追加接種】

海外で Havrix は広く使われており追加接種を現地で行うことも可能です

接種記録を無くさないようにお願いします

A型肝炎ワクチン(エイムゲン)

【製造メーカー】化学及血清療法研究所

【販売元】アステラス製薬

エイムゲンは、厚生省の承認を受けた国内用製剤です。

【接種対象者】

1歳以上を対象とします。

【接種回数・方法】

合計3回接種、2週間以上の間隔で、まず2回接種します。さらに、24週(6ヵ月)後追加接種を行います。

長期に抗体を維持するために5年毎の接種が必要になります

【接種期間を急ぐ場合】

免疫の賦与を急ぐ場合には、2週間隔で2回接種をおこなう。

(長期に抗体価を維持するためには、通常接種に準じて、24週後に3回目の追加接種をお勧めいたします)

【海外での追加接種】

エイムゲンは、国内でのみ販売されており、海外での追加接種は困難です。

エイムゲンと同じタイプのワクチンは、海外では製造・販売されておりません。